



鈴木 秀典 Suzuki Hidenori
林業工学研究領域

森の中には、林道や作業道と呼ばれる様々な道がつけられているのをご存じでしょうか。林道は一般車の通行が可能な場合もあるので、観光などの際に皆さんも利用されたことがあるかもしれません。一方、作業道は林業機械が使用する道で、木を伐り出す作業を安全・効率的に行うためにつけられます。コンクリート製の構造物は使用せず、ただで簡易につくられるため、機械を支える路面を強固にする必要があります。

しかし、森の土によっては強固な路面をつくるのが難しい場合も多く、そのような土でいかにして道を強固にするのが課題となっています。この解決のために研究を進めたところ、深い部分の土を利用することで、路面を強固にできることがわかってきました。

じつは、こうした深い部分の土を利用する路面のつくり方は、以前から行われてきたところもあります。しかし、これ

■ 森の中につくられた様々な道 ■

までは経験則でしかありませんでしたが、研究の結果、科学的に証明された技術となりました。

また、豪雨でも崩れない丈夫な道をつくるためには、危険な場所を避けて、適切な場所に道をつくることが重要です。このような地形を見きわめる技術は現場経験を重ねることで身につくものですが、初心者でも丈夫な道づくりができる技術開発も必要です。そこで、地形の特徴が見やすい図面や道の3次元設計の活用を検討したところ、地形や設計の適否を視覚的に判断できるようになりました。

こうした取り組みにより、これからも道づくりの技術を広く普及していきたいと考えています。

2021年5月21日 動画公開講座に加筆



作業道を利用して木材を運搬するため、フォワードと呼ばれる運搬用の林業機械(左)に木材を積み込んでいるところ。

令和5年度 森林講座のお知らせ

多摩森林科学園での実開催とオンラインでの開催を予定しています。
オンライン開催は遠方の方でもご参加いただけますので楽しみに！



開催

6月1日(木曜日)
「大きいだけではダメなんです」
～今時の大径木の活かし方～
伊神 裕司(木材加工・特性研究領域)

8月4日(金曜日)
「樹木はガマン強いんです」
～樹木と風の関係～
鈴木 覚(森林災害・被害研究拠点)

10月13日(金曜日)
「お宝の山！」
今こそ国産広葉樹の出番です
山下 直子(関西支所)

11月10日(金曜日)
「『ナラ枯れ』とは？」
ドングリの木が枯れていく仕組み
衣浦 晴生(森林昆虫研究領域)

12月8日(金曜日)
「海辺の森林、マングローブ」
小野 賢二(立地環境研究領域)



オンライン開催

7月7日(金曜日)
「樹木の精鋭!?「エリートツリー」について」
栗田 学(林木育種センター)

9月14日(木曜日)
「小型木質バイオマス発電の特徴とは？」
小井土 賢二(木材加工・特性研究領域)

1月18日(木曜日)
「ビッグデータで調べる国立公園の
人気スポット」
小黒 芳生(森林植生研究領域)

会場●多摩森林科学園 森の科学館

時間●13時15分～15時

お申込の受付は各講座開催日の前月の1日から。
受付は先着順で、講座開催日の1週間前が締切となります。ご希望の講座名・郵便番号・住所・氏名・電話番号・参加希望者数をご記入の上、往復はがき、または電子メールでお申し込みください。お申込1通に対し、1講座3名までの受付とさせていただきます。

なお、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況によっては、講座を中止する場合があります。最新情報はホームページをご確認ください。

◆お問い合わせ

〒193-0843 東京都八王子市廿里町1833-81

多摩森林科学園

電話番号:042-661-1121

HP: <https://www.ffpri.affrc.go.jp/tmk/index.html>
E-mail: shinrinkouza@ffpri.affrc.go.jp



▲森林講座申込み